

**編集部より**

編集部長 水本香(都拜島高・校長)

令和元年度の編集部の活動予定を紹介します。

**1 研究集録 56 号の発行**

令和 2 年 3 月の発行を目指して取り組みます。各分科会の 1 年間の研究成果を掲載する予定です。

この研究集録は、会員及び東京都の国立、公立、私立の高等学校に配布します。

また、研究集録のバックナンバーについても、事務局と連携して、都数研の Web ページに掲載するための準備を進めています。会員限定で Web ページでもバックナンバーを閲覧することができます。

**2 デジタル会報の発行**

7 月、11 月、3 月にデジタル会報を発行しています。事務局と連携して都数研の Web ページから閲覧できるようにしています。

過去に発行した会報もデジタル化し都数研 Web ページに掲載しております。

このデジタル会報は、会員以外のどなたでも閲覧することができます。

**3 研究集録に掲載する投稿論文募集**

次号の会報 143 号で、投稿論文の詳細を都数研 Web ページでご連絡いたします。

投稿論文は「数学教育研究を通して高等学校の数学教育の発展を図り、社会発展に貢献する」という東京都高等学校数学研究会の設立趣旨にかなった、実践に役立つ各分科会での研究、交流、協議の成果をまとめたものとします。また、最近の数学教育や生徒の実態についての私見や情報交換も含む内容のものとして。

なお、提出された投稿論文は、本研究会にて査読させていただきます。

**4 勉強会の実施**

平成 31 年 2 月に、編集部主催の第 6 回勉強会を都立多摩科学技術高校にて実施しました。編集部員を含めた 3 名の発表と元都数研会長であり、現在東京理科大学 特任教授の竹村精治先生から講演をいただきました。今年度も 2 月に実施予定です。

**5 編集部へのお誘い**

本年も編集部への勧誘を積極的に進めてまいります。現在編集部員は 28 名です。

華々しい研究活動と違い、各分科会や研究協議での講演や発表などの様々な活動をまとめたり、原稿依頼や集約したりと地道な活動をおこなっています。しかし、編集の企画、計画にも関わりながら研究会全体を知る機会にもなると思います。是非、皆様のご参加をお待ちしています。

**事務局より**

事務局次長 宇佐美俊哉(都保谷高)

**1 平成 31 (令和元) 年度都数研関連の主な行事**

- 5 月 18 日(土) 総会 都立武蔵高校  
 6 月 20 日(木) 第 92 回授業研究  
 (研修センターとの連携研修)  
 7 月 4 日(木) 都数研講演会、研究発表会  
 講演者 椿 美智子 先生  
 (電気通信大学 教授 {副学長})  
 8 月 6 日(火) 高校生のための先端数理科学見学会  
 8 月 7 日(水)~8 月 9 日(金)  
 第 101 回全国算数・数学教育研究(沖縄)大会  
 11 月 19 日(火) 第 74 回関東甲信静算数・数学教育研究大会  
 (千葉)  
 11 月 第 93 回授業研究 [日程の詳細未定]  
 (研修センターとの連携研修)  
 2 月上旬 編集部勉強会 [会場校・日程の詳細未定]  
 2 月上旬 宿泊研修(1泊2日, [宿泊地・日程の詳細未定])

**2 平成 31 (令和元) 年度会費納入のお知らせ****申込方法**

\*正会員・賛助会員(事前に承認を得ている方)は、都数研 WEB に掲載の申込フォームよりお申込みいただけます。

\*賛助会員の新規入会の場合は、事務局へご連絡ください。

**振込先**

銀行 三菱 UFJ 銀行 渋谷支店  
 (店番 135 普通口座 0128396)  
 名 義 トキョウトコトウカゴッコ スガキキョウイクケンギョウカイ  
 東京都高等学校 数学教育研究会  
 ジムキョクチャウ フジタイズミ

**分科会で一緒に研究しませんか!**

各分科会の活動内容については下記世話人までご連絡ください。

- (1) 学習指導法分科会  
 荻野大吾(都日比谷高), 村形政信(都西高)  
 (2) 数学 I 分科会  
 村越 智(都東村山西高), 佐々木啓丞(都練馬工業高)  
 (3) ICT 分科会  
 宇佐美俊哉(都保谷高), 飯塚京子(都武蔵丘高)  
 (4) 大学入試分科会  
 鈴木智秀(都町田高), 前田 徹(都小石川中等)  
 (5) 定通分科会  
 佐々木雅人(都葛西南高長), 浅井嘉信(都蔵前工業高)  
 池田卓也(都六本木高), 松澤匡弘(都浅草高)